



地元で話題の新規オープン店 簡単操作のPOSシステムがスタッフにも好評



▲店長の齋藤泰行氏

各階ごとに異なるコンセプトで 幅広い層の誘客を図る

(株)旭川第一興商は「e-style (イースタイル)」のブランド名で、道内4か所にカラオケ施設を展開。いずれもダーツフロアやインターネットスペースなどを併設し、幅広い層の集客を図っている。

そのなかで、北海道滝川市内に今年3月1日にオープンした「カラオケボックス e-style 滝川店」は、5階建て建物の1階を受けとダーツフロア、2～5階をカラオケルームとして、全29室を擁する地元有数の大型カラオケ店である。

同店の最大の特徴は、各階ごとに異なるコンセプトでルームづくりをしていることだ。2階は「レディース&キッズフロア」として女性客や家族連れ専用のルームを配置、3階は収容人数30人規模のルームを揃え

た「パーティフロア」、4階は一般的な人数の利用に対応する「エレガントフロア」、5階はパソコンを完備してひとりカラオケなど少人数での利用に応える「マルチフロア」となっている。なかでも2階の「レディース&キッズフロア」は、他の「e-style」店舗にはない新しい試みで、「ガールズトークプラン」というセット料金を設けて女子会などの需要を喚起している。

見やすくわかりやすい 今後は売上分析にも活用を

同カラオケ店では、オープン時から「スーパースターシリーズ」のPOSシステムを導入し、精算業務や売上管理に活かしている。店長の齋藤泰行氏は次のように語る。

「スーパースターシリーズは、滝川店がはじめての導入となりますが、別店舗で以前使用していたシステムと比較しても、画面が見やすくてわかりやすい。どんなスタッフでも簡単に扱うことができますし、店舗ごとに細かなカスタム設定ができるので便利です」。



▲家族連れに好評の2階キッズルーム

同店舗ではルーム内の飲食オーダー端末は導入しておらず、電話で注文を受けた受付スタッフが注文内容をPOSに入力して伝票を出力し、同時にインカムで厨房に注文内容を知らせる方式をとることで、誤発注などのミスを防止している。

「多彩なコンセプトのカラオケルームを活かすためにも、今後はフロアごと、ルームごとの売上げを集計して、どんなコンセプトがお客様に受けているのか、売上分析にも役立たいと思います」。

同社では10月末に新規オープン予定の「e-style さんろく店」にも、スーパースターシリーズを導入する予定であり、集客・サービス向上に役立つという。



▲階層ごとにコンセプトを分け、多彩なルームで集客を伸ばしている



▲「扱いやすい」とスタッフにも好評のPOSシステム端末

「スーパースターシリーズ」 とは

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックスほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ

(株)スターランド
〒426-0037
静岡県藤枝市青木3-14-1

0120-007-009
FAX▶054-644-5034
URL▶<http://www.starland.co.jp>